

ID: M1616

助成受給団体名	かくだしにしねぼうはんきょうかい 角田市西根防犯協会
事業の名称	角田市西根管内地域安全活動
実施期間	平成28年 8月 1日 ~ 平成29年 7月 31日
実施した事業の内容 昭和23年西根防犯協会発足以来、寄付により準備されて着用されてきた制服も、体型の変化並びに生地等の廃盤にぶつかり、ここ数年間準備できず思案していた。今回の事業において準備する機会を得たことは、私たちボランティア活動団体としてこの上なく感謝している。 本助成事業により ☆ジャケット、ポロシャツ、帽子、反射材付腕章 69セット 準備配布することができ、より積極的に活動の展開を図り、安全・安心の地域づくりを推進している。今回準備した制服は、普段での着用も気にならない簡易タイプで着用度合いが多くなり効果の上がる活動につながってきている。 現在までの地域安全活動 1) 新制服披露を兼ねた防犯実働隊の規律訓練(2月) 2) 小学校通学路に於ける児童安全パトロール(4月) 3) 安全安心の地域づくり活動として、全戸訪問防犯診断、声かけパトロール(4月) 4) 街路灯(防犯灯)点検・清掃(4月) 5) 高蔵寺ホテルまつり駐車場、会場周辺防犯パトロール(6月17日、来場者約2,000名) これから、まだ年間を通しての安全活動の予定を組んでおります。	
事業の成果 今回の新制服の準備により、制服がなかった役員は特に夜間パトロールにおいて不審者に勘違いされることも無く、安心して活動に取り組んでいる。それと共に地域に対する安全活動のアピールにもつながると考えている。 また 新しい制服着用のもと2月に地域の来賓を招き、制服の紹介を兼ね「防犯実働隊」による規律訓練を実施、4月は春休み明けに小学生の安全を祈り通学路の安全パトロール、並びに子供たちを地域住民みんなで見守り子供たちの安全確保する内容の防犯チラシ(自作)を作製全戸配布した。新しい制服が準備でき、ますます活動に拍車がかかっている。	
今後の課題 市内でも一番、少子高齢化が進み高齢者の一人暮らし、若者が地域外に出ており過疎化が進んでいる。近い将来限界集落が心配される。地域のために活動しているボランティア友の会、食生活改善グループ団体等と意見交換しながら変化する時代の流れをみつめながら活動を進めていく予定である。活動で一番の課題は若手の後継者不足である。	

